

9月9日は救急の日(2面)
みんなの健康(3面)
目指せ「ごみ」50%削減(4・5面)
ざまインフォメーション(6・7面)
高齢者医療費の患者負担が変わります(8面)

9月
は
市福祉月間
です

だれもが安心できる 福祉社会を目指して



夏休みを利用し、アガペセンター(小松原2丁目)でボランティアを体験した中学生

◆◆◆「福祉月間」実施事業◆◆◆

事業名	とき	ところ	内容
趣味の作品展	9月13日(金)~15日(日)	総合福祉センター(サニープレイス座間)	高齢者や障害者の絵画、俳句、手芸などを展示
喜寿お祝いの集い	9月26日(木)	市民文化会館(ハーモニーホール座間)	77歳(喜寿)の方をケーシー高峰さんの公演にご招待
敬老祝金	9月中	対象者宅を訪問	対象者に祝い金を贈呈
幼老交流	9月中	市内保育園	歌、踊り、ゲーム、会食会など

ふれあいフェスティバル2002

市および市社会福祉協議会では、9月15日の敬老の日に「ふれあいフェスティバル2002」を開催します。皆さんお誘い合わせの上、ご来場ください。

○とき 9月15日(日)午前10時~午後4時

○ところ 市民文化会館(ハーモニーホール座間)、総合福祉センター(サニープレイス座間) 市役所7階の展望回廊も開放します。

○内容

【第1部】第29回福祉大会=自立更生表彰、援護功労表彰、論文・作文・標語入選表彰、マリンバ演奏ほか

【第2部】第19回社協福祉まつり=大道芸、模擬店、福祉バザー、ビンゴゲームほか

○入場 自由

担当

社会福祉課 ☎046(252)7122 ㊟046(256)3600



今年100歳を迎え、市長から敬老祝金を受け取る
米倉ツタヨさん(入谷3丁目在住)

市原水爆禁止協議会設立45周年 核兵器廃絶平和都市宣言制定20周年 記念ブロンズ像を設置

このたび、市原水爆禁止協議会設立45周年および核兵器廃絶平和都市宣言制定20周年を記念するブロンズ像が、図書館東側に設置されました。

このブロンズ像(高さ1.8メートル)は、同協議会が「恒久平和の実現を願って」というテーマでデッサンの募集をし、応募された46点の作品の中から選ばれた濱谷美咲さんの作品をもとに作られたものです。

去る8月4日には、記念式典が開催され、濱谷さんをはじめ入選者の表彰が行われました。入選作品は以下のとおりです。

【入選作品】

最優秀賞 「平和と生きる」濱谷美咲さん(西栗原2丁目)

優秀賞 「やさしい心をもって」青木小春さん(ひばりが丘5丁目)、「自由を明日へ」村田紅子さん(入谷2丁目)

優秀賞の2作品は、ブロンズ像の台座を飾るレリーフ(浮き彫り)として採用されています。

担当

社会福祉課
☎046(252)7122 ㊟046(256)3600



送迎バス運行表

行き

1~3号車	1回目	2回目
神原ビル前	8:35	10:35
相武台病院前	8:40	10:40
消防北分署前	8:50	10:50
小松原バス停	8:55	11:00
セブイレブンひばりが丘店前	8:58	11:03
ひばりが丘プール前	9:05	11:10
下栗原バス停	9:15	11:15
栗原大矢製畳前	9:20	11:20
座間中央病院前	9:25	11:25
座間駅前	9:30	11:30

4~5号車	1回目	2回目
座間郵便局前	8:55	10:55
相模が丘火の見	9:05	11:05
北地区文化センター前	9:08	11:08
相模中学校前	9:11	11:11
アガペ作業所前	9:15	11:15
栗原高校入口	9:20	11:20
栗原小学校前	9:23	11:23

6号車	1回目	2回目
四ッ谷日枝神社前	9:10	11:10
新田宿大正屋前	9:15	11:15
西中学校正門前	9:20	11:20
鳩川児童館前	9:25	11:25
座間中宿郵便局前	9:30	11:30
J Aさがみ座間支店前	9:35	11:35

帰り

全車両	出発
市民文化会館	16:00

7号車はアガペ作業所前から(9:20、11:20発)小池大橋経由市民文化会館行きとなります。

6歳未満の幼児が同乗する場合は、1・5・6号車に乗車してください。

9月9日は救急の日

九月九日は「救急の日」です。これは、救急医療や救急業務に対する正しい理解と認識を深めていただくことと、救急医療関係者の意識の高揚を目的として実施されているものです。

これからも、救急活動へのご理解とご協力をお願いします。

消防署管理室 ☎046(256)2211 046(256)2215

救急車の出動回数

救急車の出動回数は、年々増加の一途をたどっています。平成十三年には三千九百二十一回を数えました。近年の救急件数は左表のとおりです。

平成10年	3190回
平成11年	3304回
平成12年	3629回
平成13年	3921回

救急救命士の養成と高規格救急車の配備

高度な救急業務に対応するため、消防本部では救急救命士の養成に取り組んでいます。平成十三年度末までに計十一人を養成し、消防署、東分署および北分署の各救急隊に配置しています。

消防署では、市民の皆さんに心肺蘇生法を習得していただくため、定期的に講習会を開催しています(日程などは本紙をご覧ください)。また、ご要望により自治会や事業所などへお伺いして、講習会を実施しています。「もしも」のために、ぜひご参加ください。

救急車到着までに行えること

——九番通報の受信から救急車が到着するまでの時間は五分程度です。この間に、心臓や呼吸が止まった人に心臓マッサージや人工呼吸を施すと、蘇生率が高まるということが確認されています。

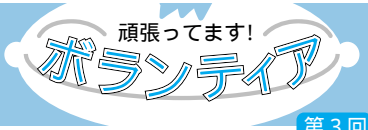


めには、発声と発音の練習やアクセントの確認、下調べが欠かせないとのこと。「聞きやすいテープを作れるようになるには、1年ぐらい掛かります。目指しているのは、NHKのアナウンサーのニュースの読み方なんですよ」と、音声訳技術の習得に全員で取り組んでいます。

行政情報のほかにも、利用者の要望にこたえ、本や製品の取扱説明書などもテープにしています。また、交流会などで読者との親睦を深めています。問い合わせは市社協ボランティアセンター ☎046(266)2002へ。



本紙8月15日号の録音作業をする会員の皆さん



第3回

市社会福祉協議会ボランティアセンターに登録されているボランティアグループを紹介しています。

録音奉仕グループ「泉の会」代表 山本恵子さん・会員41人

泉の会は、本紙をはじめとして「市議会だより」「社協ざま」などをテープに録音(音声訳)し、視覚障害者の皆さん(読者)に提供しているボランティア団体です。

昭和55年1月の発足以来、今年で22年目を迎える同会では、情報を正確に伝えることを第一に考え、録音作業をしています。

「わたしたちは読者の目の代わりをするんです」と話す代表の山本さん。読者が必要とする情報や資料を「正確」「明瞭」に音声訳するた

市民芸術祭 展示作品を募集

市の芸術・文化の祭典「平成14年度市民芸術祭」を、11月に市民文化会館(ハーモニーホール座間)を主な会場として開催します。つきましては、展示部門の作品を募集しますので、皆さんの力作をお寄せください。

応募資格 高校生以上の市内在住・在勤者

応募期間 9月2日(月)~20日(金)(期日厳守。郵送の場合は当日消印有効)

応募作品 最近1年間の自作品で未発表の物

応募先 〒228-8566緑ヶ丘1-1-1市教育委員会生涯学習部生涯学習課文化係

菊花・さつき盆栽・おもと・山野草は各団体の連絡先へ(下表参照)

応募規定・方法など 作品には題名、住所、氏名(雅号の場合は本名を併記)、電話番号、勤務先(在勤者のみ)明記

部 門	応 募 規 定	応募方法および搬入方法など
文 芸	俳 句 雑 詠=一人5句 川 柳 自由題=一人5句 短 歌 近作雑詠=一人5句 審査あり	応募方法 直接または郵送で担当へ かい書・明解な文字で200字詰め原稿用紙を使用してください。また、難解・独特な読み方の漢字などには、ふりがなを必ず付けてください。
華 道	一人1点	応募方法 任意の用紙に作品内容、花器サイズなどを記入の上、直接または郵送で担当へ 搬 入 11月1日(金)午後3時から市民文化会館ホールへ持参
絵 画	日本画、洋画、版画=一人1点 大きさ=30号(約91センチ×73センチ)まで 標準的な額装および軸装(アクリル可。 ガラスは使用不可。)をし、展示用掛けひもを装着してください。	応募方法 担当、市公民館、北・東地区文化センターに備え付けの出品申込書に必要事項を記入上、直接または郵送で担当へ 搬 入 11月2日(土)午後3時~5時に市民文化会館常設展示室へ持参 作品には必ず出品票を張り付けてください。
写 真	一人2点以内(組写真は3枚までを1点) 大きさ=四つ切以上 額入りまたはパネル張りしたもので、裏に展示用掛けひもを装着してください。 審査あり	応募方法 担当、市公民館、北・東地区文化センターに備え付けの応募票(自作可)に題名、氏名、住所、電話番号を記入し作品裏面と包装した表面に張り付け、10月12日(土)、13日(日)午前9時~午後6時に市民文化会館常設展示室へ持参。当日搬入できない場合は、10月15日(火)午前9時~午後5時に担当へ持参 作品が破損しないよう、箱や袋に入れるなど包装して搬入してください。
書 道	一人1点(額・枠・本表装した軸) 大きさ=色紙以上(縦横自由、刻字は仕上げりが半切大までで、そのまま壁面展示できる物)	応募方法 担当、市公民館、北・東地区文化センターに備え付けの応募書類に必要事項を記入の上、直接または郵送で担当へ 搬 入 11月1日(金)午前11時~正午、午後1時~2時に市民文化会館小ホールへ持参 箱などに題名・氏名を必ず記入してください。
菊 花	一人1点 本立盆栽菊 高さ1.1~1.6メートル 切 花 高さ55センチ(切って花首下の高さの物をビール瓶の底まで差し込んだ物) 福助作り 高さ40センチ(鉢の下より花首下の高さの物)	応募方法 電話で座間市菊友会 ☎046(251)2156(児玉)へ 搬 入 10月30日(水)午前9時~正午に市役所玄関前に持参(展示は菊友会に一任)
山野草	一人1点	応募方法 電話で谷戸山山野草会 ☎046(253)6222(鈴木)へ 搬 入 11月1日(金)午後1時から市民文化会館小ホールへ持参(展示は山野草会に一任)
さつき盆栽	一人1点	応募方法 電話で座間さつき会 ☎046(255)0062(瀬戸)または ☎0463(94)4385(熊沢)へ 搬 入 11月1日(金)午後1時から市民文化会館小ホールへ持参(展示はさつき会に一任)
おもと	一人5点以内(品種の明確な物) 大きさ=おもと鉢またはこれに準ずる物で10号鉢(直径30センチ)以下	応募方法 電話でおもとの会 ☎046(253)6262(武中)へ 搬 入 11月1日(金)午後1時から市民文化会館小ホールへ持参(展示はおもとの会に一任)

搬 出 11月3日(日)午後4時(絵画は4日(月)午後4時、菊花は5日(火)午後2時)の展示終了後、出品者および関係者が協力して搬出
担当 生涯学習課 ☎046(252)8476 ☎046(252)4311

長寿を祝って 敬老祝い金を贈呈

市では、長年社会に貢献してきた方を敬い長寿を祝うため、毎年9月に敬老祝金を贈呈しています。

【市祝金】

配布要件 9

対象年齢 生年月日	内 容
100歳以上 明治35年9月16日以前	10万円
99歳 明治35年9月17日~ 明治36年9月16日	5万円 県敬老祝品
88歳 大正2年9月17日~ 大正3年9月16日	1万円 県敬老祝品
77歳 大正13年9月17日~ 大正14年9月16日	5千円

月15日現在、引き続き3カ月以上市内に居住している方

配布方法 9月上旬から中旬に、各地域の民生委員が直接配布

【県祝品】

配布要件 9月15日現在、引き続き1年以上県内に居住している方

配布方法 9月30日までに配送

県では、昨年度から祝金に変わり祝品を贈呈しています。

担当 高齢対策課 ☎046(252)7127 ☎046(256)3600

オータムジャンボ宝くじ

この宝くじの収益金は市町村の明るい街づくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

●1等・前後賞併せて

2億円×18本

1等1億5,000万円/前後賞各2,500万円
(発売総額270億円、9ユニット)

発売期間:9/26(木)~10/11(金)
売り切れしだい発売終了!

抽選日/10月17日(木) この宝くじは通販でも買えます。
発売:全国47都道府県/1枚300円

お問い合わせは
宝くじ照会センター(03)3596-3771(代)
財神奈川県市町村振興協会



みんなの健康



担当 市民健康課 保健係 ☎046(252)7225 予防・医療係 ☎046(252)7213 リハビリ係 ☎046(252)7317 ☎046(252)7043

4カ月児健康診査

保

とき = 9月17日(火) 午後1時～2時 ところ = 市民健康センター 対象 = 平成14年5月生まれ

8～10カ月児健康診査

保

市では、指定相談医を定め、無料で健康診査を実施しています。対象者には個人通知をしますので、あらかじめ医療機関へ電話連絡の上、母子健康手帳をお持ちになり受診してください。

1歳6カ月児健康診査

保

内科 ところ = 指定医療機関 対象 = 平成13年2月生まれ 歯科 とき = 9月11日、18日いずれも水曜日 午前9時30分～10時30分 ところ = 市民健康センター 対象 = 平成13年1月生まれ

2歳児歯科健康診査

保

とき = 9月25日(水) 午後1時～2時受け付け ところ = 市民健康センター 内容 = 歯科健診、予防処置および育児相談など(予防処置は希望者のみで有料) 対象 = 平成12年8月生まれ 持ち物 = 母子健康手帳、歯ブラシ 申込方法 = 直接会場へ(事前通知はありませんのでご注意ください)

3歳6カ月児健康診査

保

とき = 9月10日(火) 午後1時～2時 ところ = 市民健康センター 対象 = 平成11年3月生まれ 持ち物 = 母子健康手帳

1歳児歯っぴいパーズデー(むし歯予防)教室

保

とき = 9月12日(木) 午前9時30分～9時45分受け付け ところ = 市民健康センター 内容 = むし歯予防について 対象 = 1歳～1歳1カ月児(第1子に限る) 定員 = 30人(先着順) 持ち物 = 母子健康手帳、歯ブラシ 申込方法 = 電話予約



赤ちゃん教室

保

とき = 9月4日(水) 午前10時～11時30分 ところ = 市民健康センター 内容 = 離乳食の作り方・すすめ方、子どもの発達や予防接種について 対象 = 5カ月～6カ月児とその保護者 持ち物 = 母子健康手帳、離乳食用スプーン 申込方法 = 電話予約

大きく 見やすく 分かりやすく

職員の名札が変わりました

8月15日から、市職員の名札が新しくなりました。

新しい名札は、これまでより「大きく」「見やすく」「分かりやすく」なっていて、市民の皆さんに親しみを持っていただけるようなデザインになっています。

名刺サイズ(55ミリメートル×91ミリメートル)で顔写真(カラー)を入れた新しい名札には、氏名、ふりがな、職名、所属名が記載されていて、つり下げ式のケースに入れて着用します。

担当 職員課 ☎046(252)7911 ☎046(255)3550



もぐもぐ教室

保

とき = 9月9日(月) 午前10時～11時30分 ところ = 市民健康センター 内容 = 離乳食のすすめ方、子どもの発達について 対象 = 7カ月～8カ月児とその保護者 持ち物 = 母子健康手帳、マグカップ、ティースプーン 申込方法 = 電話予約

育児相談

保

と き	受付時間	と ころ
9月13日(金)	午前9時30分～10時30分	北地区文化センター
9月20日(金)		市民健康センター

内容 = 身体測定と食事・発育状態・しつけの相談 持ち物 = 母子健康手帳 申込方法 = 直接会場へ

ツベルクリン反応検査とBCG

予

内 容	と き	対 象
ツベルクリン	9月2日(月)	5月16日～31日生まれ
BCG	9月4日(水)	
ツベルクリン	9月3日(火)	4月、5月生まれ
BCG	9月5日(木)	

受付時間 = 午後1時15分～2時15分(時間厳守) ところ = 市民健康センター 対象 = 生後3カ月～4歳未満(なるべく1歳までに)

ツベルクリン反応検査の結果、陰性の場合はBCGを接種し、陽性の場合は再検査します。

結核検診

予

と き	受付時間	と ころ
9月10日(火)	午前9時30分～11時	市民健康センター
9月24日(火)	午後1時～2時30分	

対象 = 15歳以上 申込方法 = 直接会場へ

がん検診

保

とき = 9月3日(火) 12日(木) 24日(火) ところ = 市公民館 北地区文化センター 市民健康センター 申込方法 = 電話予約(大腸がんは検診日の7日前まで)

区分	対象	受付時間	料金
胃 大腸	40歳以上	午前9時～11時	900円
			500円
乳	30歳以上の女性	午前9時30分～11時 午後1時～2時	300円
子宮		午前9時～11時	600円

は、9月24日(火)市民健康センターの場合のみ

高齢者医療の手続き

予

対象 = 昭和10年9月以前生まれ70歳未満(手続き済みの方および心身障害者療養受診証所持者を除く) 持ち物 = 健康保険証、印

健康なまちづくり

やさしい体操教室

と き	と ころ
9月18日(水)	午後1時30分～3時 東地区文化センター 北地区文化センター
9月27日(金)	

内 容 簡単な体操による消費カロリーと体脂肪との関係から、自分に合った運動計画を立てます 講 師 健康運動指導士 対 象 40歳以上 参加費 無料 持ち物 屋内用運動靴、筆記用具、健康手帳、電卓 申込方法 電話で担当へ 担当 市民健康課 ☎046(252)7225 ☎046(252)7043



個別健康相談

保

とき = 9月10日(火) 午前10時～10時45分、午前10時45分～11時30分 ところ = 市役所1階市民健康課 内容 = 健康全般について栄養士・保健師が相談に応じます 持ち物 = 健康手帳(お持ちでない方には当日発行します) 申込方法 = 電話予約

街頭献血

予

とき = 9月6日(金) 午前10時～正午、午後1時～3時 ところ = 小田急線座間駅前ロータリー 主催 = 市食生活改善推進団体ひまわり会

救急診療

予

休日診療

内科・小児科

受付時間 午前9時～11時45分、午後2時～4時45分
午後6時～9時45分

診療場所 休日急患センター
(市民健康センター1階) ☎046(252)9090

歯科

受付時間 午前9時～11時45分、午後2時～4時30分

診療場所 休日急患センター
(市民健康センター1階) ☎046(252)8217

耳鼻咽喉科

診療時間 午前9時～正午、午後2時～5時

診療場所 相模原南メヂカルセンター
(相模原市相模大野) ☎042(756)9000

外科・婦人科

診療時間 午前9時～正午、午後2時～5時

	診療月日	医療機関名	所在地	電 話
外科	9月1日	相武治外科胃腸科	相武台1丁目	☎046(254)3221
	9月8日	座間中央病院	立野台3丁目	☎046(251)4111
	9月15日			
婦人科	9月1日	原産婦人科医院	さがみ野1丁目	☎046(252)0625
	9月8日	金子産婦人科	入谷4丁目	☎046(255)3541
	9月15日	シロタ産婦人科	相武台1丁目	☎046(253)3511

土曜日夜間診療

内科・小児科

受付時間 午後6時～9時45分

診療場所 休日急患センター
(市民健康センター1階) ☎046(252)9090

夜間診療

診療時間 (平日) 午後7時～10時、午後10時以降
(休日) 午後10時以降

診療場所 消防テレホンサービス ☎046(251)0119へ
お問い合わせください。

問い合わせ先

消防署 ☎046(256)2211(24時間)

☎046(251)5263(障害者用)

市役所 ☎046(255)1111(午前8時30分～午後10時)

当番医が変更される場合もありますので、診療時間も含めて必ず電話で確認してください。

いきいき健康教室

市では、65歳以上の方を対象に「いきいき健康教室」を開催します。高齢化が進む中、高齢者の皆さんに元気で明るく暮らしていただくことが、活力のある社会を創造する原動力となります。心と体をリフレッシュし、健康で生き生きとした生活のきっかけに、ぜひご参加ください。

と き		と ころ
9月4日(水)	10月9日(水)	相模が丘老人憩いの家
9月12日(木)	10月17日(木)	栗原老人憩いの家
9月17日(火)	10月22日(火)	入谷老人憩いの家
9月20日(金)	10月11日(金)	ひばりが丘老人憩いの家
9月25日(水)	10月16日(水)	相武台老人憩いの家

時 間 いずれも午後1時30分～3時

内 容 音楽を聞きながら心をリラックス 腰やひざの痛みを和らげる健康体操

講 師 かながわ健康財団音楽療法士 健康運動指導士

対 象 65歳以上

定 員 各日30人(先着順)

申込方法 電話で担当へ

担当 市民健康課 ☎046(252)7225 ☎046(252)7043



ささき みお
佐々木 未緒ちゃん
H13.10.26生まれ 女
入谷1丁目



あきやま りょうま
秋山 竜馬ちゃん
H13.8.14生まれ 男
四ッ谷



きたはら みひろ
北原 美由ちゃん
H14.1.29生まれ 女
栗原中央1丁目

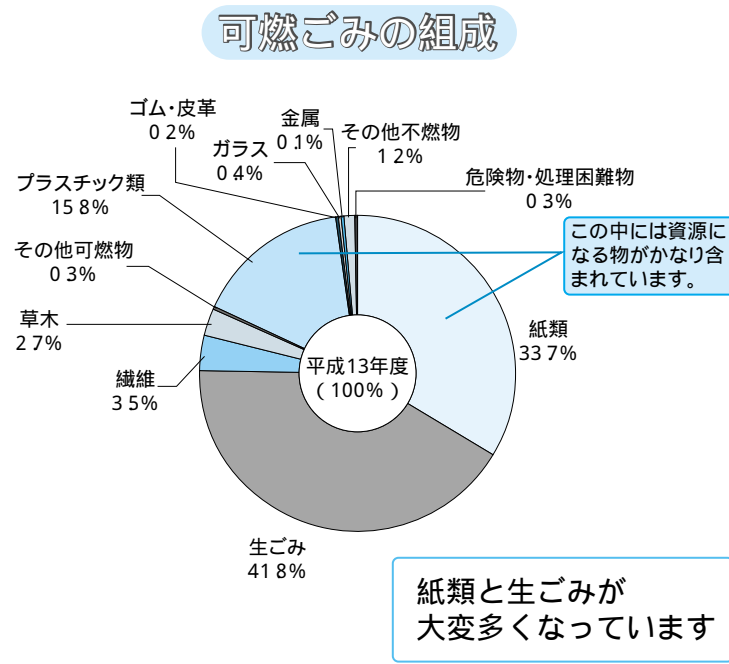


すぎやま ゆい
杉山 結ちゃん
H13.10.23生まれ 女
座間1丁目



ますもと みか
増本 美加ちゃん
H13.9.10生まれ 女
相模が丘6丁目

こんにちは
赤ちゃん



昨年四月からの家電リサイクル法の施行により、リサイクル料金と収集運搬料金を免れるための不法投棄の増加が著しく、廃棄物減量等推進員によるパトロールや、警備会社に委託し実施している夜間監視パトロールなど、さまざまな不法投棄防止対策を実施しています。

不法投棄防止 対策の現状



不法投棄された現場

不法投棄家電4品目回収実績 (単位:台)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
平成14年度	9	10	15	16	-	-	-	-	-	-	-	-	12.50
平成13年度	6	17	7	8	8	4	16	13	19	9	9	1	9.75
平成12年度	3	4	3	1	2	2	10	5	3	5	3	1	3.50

のが現状です。

不法投棄者には「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、五年以下の懲役若しくは一千万円以下の罰金、またはその両方が科せられる場合があります。警察も不法投棄を環境犯罪と位置付け、その取り締まりを強化しています。不法投棄をしている現場を目撃したときは、ただちに警察へご連絡ください。車のナンバーや投棄者の特徴などを知らせていただく

不法投棄は 犯罪です

資源物とごみの分別収集 カレンダーを配布

市では、「資源物とごみの分別収集カレンダー」を9月末までに戸別に配布する予定です。なお、10月に入っても配布されない場合には、担当までご連絡ください。



引き続きごみの分別を徹底し、減量化・資源化にご協力ください。

資源対策課
担当

☎046(252)7659 046(252)7616

ごみの中には まだまだ資源が

再生品を 利用しましょう

ごみが資源物としてリサイクルされたとしても、その再生品が使われないと

身回りをもう一度チェックして、さらなる分別の徹底をお願いします。

スチック製容器包装では約八五パーセントが可燃ごみとして出されています。このように、ごみの中にはまだまだ資源としてリサイクルできる物がたくさん含まれており、これらの資源になる物の分別がごみの減量化に大きく影響を与えることは間違いないといえます。

日本でも、官公庁での再生品の利用促進を図るために、「グリーン購入法」が施行されましたが、わたしたち一人一人が再生品や環境に配慮した製品を利用していくことが大変重要なことです。なお、これらの製品には、左上図のような表示が付けられています。

暮らしの中でごみ を出さない工夫を

ごみを減らすためには分別によるリサイクルも重要ですが、さらに大切なことはごみを出さないようにすることです。リデュースです。そのためには、わたしたち一人一人が生活スタイルを見直し、次のようなことを心掛ける必要があります。

生ごみは十分に水切りをする。また、コンポストや電動生ごみ処理機を活用し、堆肥として利用する。

過剰包装の商品はできるだけ買わないようにする。また、中身を詰め替えて使用できる商品を買う。

トレーなどの店頭回収を実施しているスーパーに積極的に協力する。



ですが、さらに大切なことはごみを出さないようにすることです。リデュースです。そのためには、わたしたち一人一人が生活スタイルを見直し、次のようなことを心掛ける必要があります。

料理の材料は使い切るようにする。また、食べ残しを出さないよう工夫をする。



れば、投棄者を特定しやすくなりますので、皆さんのご協力をお願いします。



不法投棄防止標語に入賞された皆さん
左2人目より片桐さん、山口さん、三友さん、古屋さん

最優秀賞「片桐美沙さん (栗原中央六丁目) ちよとまで! すていいのか その場所は! 優秀賞「山口正俊さん (南栗原六丁目) 恥ずかしい あなたの行為 許しません 優秀賞「三友ゆりさん (緑ヶ丘三丁目) ちよと待つて あなたのことが 山となる (南栗原六丁目) ゴミ捨てる あなたの行為 見られてる!

特 集

目指せ「ごみ」50パーセント削減!!



高座清掃施設組合焼却施設

座間市のごみ 処理の現状は

現在、市内にはごみの焼却処理施設はありません。市内で出されたごみは、最終的には海老名市本郷にある「高座清掃施設組合」に運ばれ処理されています。座間・海老名・綾瀬の三市が運営する同組合の焼却施設が本格的に稼働を開始したのは、昭和四十年代の

わたしたちの生活の中で「ごみ問題」は、最も身近な環境問題です。ごみ問題は、わたしたちの暮らしが豊かになることによる大量生産・大量消費・大量廃棄というサイクルによって引き起こされ、本市だけでなく全国的にも大きな社会問題になっています。焼却施設の更新など多大な経費が掛かることになり、それらはすべて市民の皆さんの負担となってきます。

今回は、今後十年間でごみを五〇パーセント削減していくという方針で、「一般廃棄物処理基本計画」が改訂されたことを中心に、「ごみ」の現状について市民の皆さんに知っていただき、ごみの減量化・資源化をさらに進めるため、わたしたちは今何をすべきか、もう一度考えてみたいと思います。

資源対策課 ☎046(252)7659 046(252)7616

ごみの50パーセント 削減を目指して

現在、同組合では、百五十トン炉と二百トン炉の二つの焼却炉により、日量三百トン程度のごみを焼却しています。このうち百五十

却処理施設はありません。市内で出されたごみは、最終的には海老名市本郷にある「高座清掃施設組合」に運ばれ処理されています。座間・海老名・綾瀬の三市が運営する同組合の焼却施設が本格的に稼働を開始したのは、昭和四十年代の

一般廃棄物処理 基本計画を策定

座間市、海老名市、綾瀬市および高座清掃施設組合の「一般廃棄物処理基本計画」が策定されました。この計画は平成八年三月に策定された前計画について、社会情勢の変化や新たな課題に対応するため内容を見直し、特にごみをいかにして減らすかに重点を置き、同組合議会から提言を受けている「ごみの五〇パーセント削減」の実現に向けた、基本的な施策展開の方針を明らかにしたものとされています。



大量に搬入された可燃ごみのピット

「ごみの五〇パーセント削減」の提言を受け、平成十三年度をベースに今後十年間、つまり平成二十三年度までに「ごみ焼却処理量」を五〇パーセント削減する目標を掲げています。しかし、この計画の目標である「ごみの五〇パーセント削減」は三市のみならず全国的に見ても非常に厳しい目標であり、市としても実現に向けて努力していく考えですが、目標の達成に

「ごみの五〇パーセント削減」の提言を受け、平成十三年度をベースに今後十年間、つまり平成二十三年度までに「ごみ焼却処理量」を五〇パーセント削減する目標を掲げています。しかし、この計画の目標である「ごみの五〇パーセント削減」は三市のみならず全国的に見ても非常に厳しい目標であり、市としても実現に向けて努力していく考えですが、目標の達成に



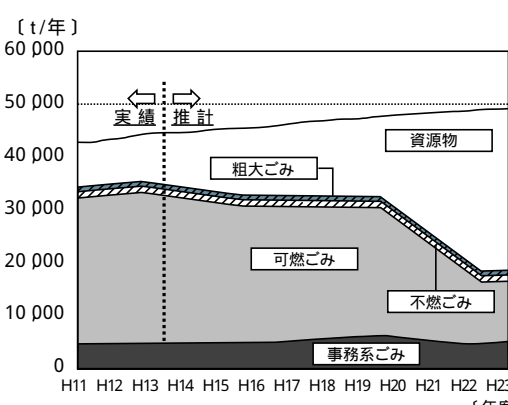
粗大ごみの解体

座間市のごみ処理経費の状況

	単位	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度
人口	人	120,285	122,046	123,975	125,148	125,683
ごみ処理経費合計	千円	1,421,905	1,358,288	1,428,577	1,375,004	1,408,809
一般会計決算額	千円	28,818,107	28,474,379	29,061,420	32,142,125	30,774,434
ごみ処理経費割合	%	4.9	4.8	4.9	4.3	4.6
ごみ処理量計	ト/年	41,556	42,657	42,852	42,665	43,170
1トン当たりのごみ処理単価	円/ト	34,217	31,842	33,337	32,228	32,634
市民一人当たりのごみ処理単価	円/人	11,821	11,129	11,523	10,987	11,209

削減目標達成時のごみ発生量

	実績	平成12年度	推計	平成23年度
	t/年	t/年	H23/H12	
現状推移				
発生量	43,170	51,325		
事業系ごみ	5,040	8,719		
可燃ごみ	27,729	30,877		
不燃ごみ	1,236	1,383		
粗大ごみ	813	801		
資源物	8,293	9,515		
直接搬入	59	30		
削減目標				
発生量	48,789	113.0%		
事業系ごみ	4,312	85.6%		
可燃ごみ	11,553	41.7%		
不燃ごみ	1,331	107.7%		
粗大ごみ	769	94.6%		
資源物	30,794	371.3%		
直接搬入	30	50.8%		



市内の催しや行政情報などは、『ホームページ』<http://www.city.zama.kanagawa.jp/>、『座間テレホンニュース』☎046(251)9000でも案内しています。

案内

就業構造基本調査を実施します

総務省統計局では、10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。この調査では、収入になる仕事をしているかや就業に関する希望などについて、全国一斉に調査します。調査結果は、国や都道府県が実施する雇用・失業対策などを企画・立案する重要な指標として利用されます。調査の対象となった世帯に統計調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。調査対象は、次の地区のうちの一部です。
緑ヶ丘、明王、東原、入谷、さがみ野、南栗原、新田宿、相模が丘、小松原

担当 企画政策課 ☎046(252)8379 046(255)8550

国際交流スポーツ大会

市国際交流協会では、外国籍市民やキャンプ座間の米国人と交流する「綱引き大会」を開催します。
とき 9月21日午前10時～午後2時
ところ 日産自動車(株)体育館
対象 小学4年～高校生
定員 30人(多数抽選)
申込方法 9月10日までに電話で担当へ
担当 市国際交流協会事務局(渉外課内) ☎046(252)8307 046(255)8550

中小企業退職金共済制度

中小企業退職金共済制度(中退共済制度)は、退職金制度を持つことが困難な中小企業に、国の援助で大企業並みの退職金を支払うことができるようにすることを目的として作られた、法律で定められた社外積み立て型の退職金制度です。加入を検討してみてはいかがでしょうか。
詳しくは、中小企業退職金共済事業本部相談コーナー ☎03(3436)4351へお問い合わせください。
〔中小企業退職金共済の掛け金の一部を補助します〕
市では、中退共済制度に加入している事業所に、支払った掛け金の一部を補助しています。
対象 平成9年10月以降に同共済に加入・追加した被共済者のいる事業所
今回の補助対象は、平成14年4月～9月に支払った掛け金に対しての申請となります。
申請日時 9月17日～30日(土曜・日曜日、祝日を除く)午前8時30分～午後0時15分、午後1時～5時
申請場所 市役所2階産業課
補助額 支払った掛け金(対象限度月額6000円)の10パーセント
補助期間 5年間

持ち物 対象者の共済手帳、事業所代表者の印、対象期間の掛け金の支払いが分かる物(請求内訳一覧表はがき)、振込先の分かる物(預金通帳など)

担当 産業課 ☎046(252)7604 046(255)8550

第4回相模線沿線魅力アップ写真コンクール作品募集

JR相模線沿線地域において、感動した場所やイベントなどの写真を募集します。
応募方法 問い合わせ先および担当で配布している応募票を作品裏面に張り、10月31日までに〒243-0004厚木市水引2-3-1県央地区行政センター内「相模線沿線魅力アップ推進会議事務局写真コンクール係」あて郵送
問い合わせ先 事務局 ☎046(224)1111内線2053

担当 産業課 ☎046(252)7604 046(255)8550

手話奉仕員養成講座入門課程

市聴覚障害者協会では、市からの委託により手話経験のない方を対象とした手話講習会を開催します。
とき 9月10日～平成15年2月25日の毎週火曜日午後7時～9時(年末年始を除く全22回)
ところ 総合福祉センター
対象 初めて手話を習う市内在住・在勤者
受講料 3000円(テキスト代など)
申込方法 往復はがきに住所、氏名、受講動機を記入の上、9月8日(必着)までに〒228-0021市内緑ヶ丘4-5-3座間市聴覚障害者協会渡辺和雄あて郵送
担当 障害福祉課 ☎046(252)7132 046(252)7043

ひばりが丘住居表示実施説明会

とき 9月7日、8日いずれも午前10時～11時30分 午後1時30分～3時
ところ 東中学校体育館
内容 住居表示制度について、各種変更手続きについて
持ち物 配布済みの「住居表示のしおり」、スリッパ、靴を入れる袋車での来場はご遠慮ください。
担当 都市計画課 ☎046(252)7386 046(252)2220

危険物取扱者試験受験準備講習会

とき 10月19日午前9時～午後5時
ところ 市民体育館
対象 乙種4類・丙種受験者
定員 60人(先着順)
受講料 9000円(テキスト代含む)
申込方法 担当および消防署東・北分署に備え付けの申請書に必要事項を記入の上、9月9日から受講料を添えて直接担当へ(土曜・日曜日、祝日は除く)
担当 消防本部予防課 ☎046(256)2211 046(256)2215

危険物取扱者試験

とき 11月24日(日)
ところ 日本大学湘南校舎
試験の種類 甲種、乙種全類、丙種受験資格 乙・丙種は、制限無し
申込方法 担当および消防署東・北分署に備え付けの申請書に必要事項を記入の上、10月1日～22日に申請書に記載されている郵送先あて郵送
担当 消防本部予防課 ☎046(256)2211 046(256)2215

ボランティア活動を考える～ちょボラからNPOまで～

とき 9月25日 10月2日 17日 25日～午後1時30分～3時30分 午前8時30分～午後4時
ところ ～ 市民文化会館大会議室 国立女性教育会館
内容 豊かな人生づくりとボランティア ボランティア活動と人権 “NPO”って何? ヌエック(国立女性教育会館)全国フェスティバル参加
定員 50人(先着順)
申込方法 直接・電話で担当へ
担当 生涯学習課 ☎046(252)8472 046(252)4311

チャリティーゴルフ大会

とき 10月9日午前8時～(午前6時～6時30分に集合)
ところ キャンプ座間ゴルフコース(消防本部隣に集合し、入門証を発行)
競技方法 18ホールストロークプレー(新ペリア方式)
定員 150人(先着順)
参加費 19000円(プレー・パーティー・チャリティー費を含む)
申込方法 所定の申込書に必要事項を記入の上、9月25日までに参加費を添えて担当へ
担当 スポーツ課 ☎046(252)8177 046(252)4311

障害者日帰りバス旅行

とき 10月5日、10月8日いずれも午前7時30分～(雨天決行)
ところ 東京ディズニーランド(市役所に集合)
負担金 一人1000円
申込方法 9月17日までに担当へ
担当 市障害者団体連合会事務局(市社会福祉協議会内) ☎046(266)2001 046(266)2009

腎機能障害者に入浴券を配布

配布物 相模健康センター入浴券
負担金 一人1000円
申込方法 9月17日までに担当へ
担当 市障害者団体連合会事務局(市社会福祉協議会内) ☎046(266)2001 046(266)2009

はり・きゅう・マッサージの助成券を支給

市社会福祉協議会では、市からの

委託を受け「はり・きゅう・マッサージの助成券」を支給しています。今年の4月2日以降に対象となった方で、まだ助成券の交付を受けていない方は、印をお持ちになって担当で手続きしてください。

対象 75歳以上
支給枚数 年間6枚(申請月によって枚数が異なる)
担当 市社会福祉協議会 ☎046(266)1294 046(266)2009

重度心身障害児者におむつを支給

市介護手当受給者でおむつを使用している方に、おむつ購入費の一部として商品券を配布します。
申込方法 9月27日までに直接・電話・ファクスで担当へ
担当 市社会福祉協議会 ☎046(266)2001 046(266)2009

移動図書館ひまわり号巡回日程

ひばりが丘南児童館＝7日・21日 午後2時30分～3時30分 小松原1丁目児童遊園地＝12日・26日午前10時30分～11時30分 入谷小学校＝12日・26日午後2時30分～3時45分 東原小学校＝13日・27日午後2時30分～3時45分 NTT栗原社宅＝4日・18日午前10時30分～11時30分 栗原小学校＝11日・25日午後2時30分～3時45分 東原共同住宅＝5日・19日午前10時30分～11時30分 相模が丘4丁目多目的広場＝13日・27日午前10時30分～11時30分 相模野小学校＝6日・20日午後2時30分～3時45分 中原小学校＝4日・18日午後2時30分～3時45分
雨天の場合は巡回を中止します。また、学校への巡回は時間に変更になる場合があります。
担当 図書館 ☎046(255)1211 046(252)5704

9月に納めるのは

固定資産税・都市計画税(第3期) 国民健康保険税(第4期) 最寄りの指定金融機関、郵便局、市役所または各出張所で納めてください。使用料などもお忘れなく。

催し

青少年センター ☎046(253)8411 046(259)2163

チョッピリ先生コンニチハ!
とき 9月7日午後2時～5時
内容 敬老の日に向けて...「竹トンボを作って遊ぼう!」をテーマに、チョッピリ先生の指導で小刀ややすりの使い方を学び、竹トンボを作る
対象 5歳～12歳(親・祖父母同伴可、未就学児は要保護者同伴)
定員 25人(先着順)
参加費 無料
持ち物 ビニール袋
申込方法 住所、氏名、年齢、電

電話番号、保護者同伴の場合は保護者名を同センターへ（9月1日から受け付け。必ず申し込みを！）

市公民館

☎046(255)3131 ☎046(252)2776

ブックトーク～りゅうのおはなし
とき 9月14日午後1時30分～3時30分
内容 りゅうの本の紹介と工作
対象 幼児～小学校低学年
定員 30人（先着順）
持ち物 のり、はさみ、折り紙
申込方法 9月12日までに直接・電話・ファクスで同館へ

親と子が共に育つ教室～女も男も子育てしやすい社会をめざして！
とき 9月21日、10月3日、10日、17日、27日、11月7日（木）、21日（木）、12月1日（日）、12日（木）、平成15年1月12日（日）、16日（木）、23日（木）全12回
内容 母親像に縛られていませんか、育児というストレス、ジェンダーを意識しよう！、みんなでランチしよう！、男が地域で動き出すと子育て社会が変わる！、母と父の子育て提案にむけてほか
対象 原則として2歳以上の幼児を持つ保護者
定員 30人（多数抽選）
受講料 無料（材料費は自己負担）
保育 あり（おやつ代一人550円）
申込方法 9月14日までに直接・電話・ファクスで同館へ

北地区文化センター

☎042(747)3361 ☎042(747)8542

北文町中たんけんたい～クリーンキャンペーンに参加しよう！
とき 9月8日午前8時～正午
ところ 相模川グラウンド周辺（同センターに集合）
内容 空き缶・瓶などのごみ収集、相模川の水生生物検査ほか
対象 小学生
定員 20人
参加費 無料
申込方法 9月6日までに直接・電話・ファクスで同センターへ

ジュニア演劇講座（ワークショップ）
とき 9月21日、29日、10月5日、12日、19日午前10時～正午（全5回）
対象 小学生以上
定員 20人（多数抽選）
受講料 無料
申込方法 9月14日までに直接・電話・ファクスで同センターへ

幼児をもつ母親学級～これからを担う子どもたちの成長をねがって
とき 9月27日～12月6日（金）午前10時～正午（全10回）
内容 子どもを取り巻く生活環境、食べ物と食べ方～大切にしたい毎日の食卓、地域を愛する、もっと自分を好きになろうほか
対象 原則として2歳以上の幼児を持つ保護者
定員 30人（多数抽選）
受講料 無料（材料費は自己負担）
保育 あり（おやつ代一人500円、9月20日午前10時～説明会開催）
申込方法 9月14日までに直接・電話・ファクスで同センターへ

東地区文化センター

☎046(253)0781 ☎046(253)0789

ひがし介護教室
とき 9月26日 10月3日

10日 17日 24日 ～ 、 午後1時30分～3時30分 午前10時～正午（全5回）
内容 高齢者の痴呆について 介護保険～制度の理解と上手な利用方法 施設見学（栗原ホーム第1・第2ケアセンター） 介護実習（シーツ交換、移動介助、車いす体験など）
対象 市内在住・在勤者
定員 25人（多数抽選）
参加費 無料
持ち物 ノート、筆記用具
申込方法 9月20日までに直接・電話・ファクスで同センターへ

図書館

☎046(255)1211 ☎046(252)5704

開館20周年記念 第3回図書館まつり
とき 9月7日、8日午前9時～午後4時（8日は午後3時まで）
内容 文学サークルによる展示・販売、古本市、はがき・コースターの手作り体験、手作り絵本の世界に親しむ、おはなし会、映画会、コンピューター体験、フリーマーケット、記念シンポジウムほか
注意事項 8日の駐車場利用不可

不用品バンク

担当 市民生活課
☎046(252)8158 ☎046(255)3550

お譲りします
ライティングデスク、海外旅行用かばん、自転車、ステレオ、折り畳みベッド、スキーウェア、プリンター、スタッドレスタイヤ、電子オルガン、柔道着、ひばりが丘高校男子ブレザー、パソコン用ディスプレイ、除湿機、生ごみ処理機、スキーセット、たんす、ポータブルトイレ、幼児用歩行器、スキー靴、スキーバッグ
希望します
ファクス、二段ベッド、冷蔵庫、ルームランナー、キーボード、トースター、幼稚園男子制服（栗原、相武台）、三輪車、ノートパソコン、バイオリン、一輪車、ミキサー、ベビーベッド、電子レンジ、ベビーカー、A・B型、ハイアンドローチェアー、ミシン、滑り台付きジャングルジム、ナンバーディスプレイ付き電話機、三味線、乳幼児用蚊帳

みんなの広場

座間高校コミュニティスクール「スコレー（閑暇）の楽しみ」
とき 10月5日～12月21日いずれも土曜日午後2時～4時（全10回）
ところ 県立座間高校 内容 楽しい生物実験・化学実験、尾張蕉門と芭蕉、古墳時代の相模を考えるほか
定員 40人（多数抽選）
受講料 2500円
申込方法 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、9月18日までに〒228-0024 市内入谷2-262 県立座間高校コミュニティスクール係あて郵送
問い合わせ先 同校 ☎046(253)2011

座間市キャビック展（刑務所作業製品展示即売会）
とき 9月7日、8日午前10時～午後4時（8日は午後3時まで）
ところ 市民文化会館 内容 刑務所作業製品約2000点を展示即売し、矯正行政に対する理解と協力を求める

る 問い合わせ先＝横浜刑務所作業部門 ☎045(842)0040（川上）

中高年の水中健康運動無料講座
とき 9月15日午前10時～11時
ところ 協栄スイミングクラブ座間
内容 プールで水中健康法を学ぶ
対象 50歳以上 定員 80人
申込方法 往復はがきで〒228-0027 市内座間2-238 協栄スイミングクラブ座間あて郵送
問い合わせ先＝同クラブ ☎046(266)0345

成人水泳無料教室
とき 9月19日午後8時～9時
ところ 協栄スイミングクラブ座間
内容 泳げない方対象の水泳教室
対象 18歳以上 定員 50人
申込方法 往復はがきで〒228-0027 市内座間2-238 協栄スイミングクラブ座間あて郵送
問い合わせ先＝同クラブ ☎046(266)0345

新婦人子どもと教育を考える会 講座「思春期の子の居場所～その心とからだ」
とき 9月14日午後2時～4時 10月4日午前9時～正午 10月5日午後2時～4時
ところ 東地区文化センター ゆう杉並（杉並区にある中高生による中高生のための施設）
内容 性の問題 ゆう杉並見学 「思春期の子と向き合って…」ディスカッション
申込方法 各回の前日までに電話で☎090(2911)7765（小玉）へ

座間市菊友会講習会
とき 9月8日午後1時～4時
ところ 市公民館 内容 柳芽・脇枝の整理、つぼみ選定、菊花展の規格
定員 40人（先着順）
参加費 無料
申込方法 当日直接会場へ
問い合わせ先＝☎046(251)2156（児玉）

国際親善クリスマスコンサート メサイア合唱団員募集
とき 練習：9月8日～12月（月

2回）コンサート：12月14日（土）
ところ＝ 総合福祉センターほか 市民文化会館 内容＝ヘンデル作曲メサイアの合唱 定員＝100人（先着順）
参加費＝10000円
申込方法＝電話・ファクスで座間プロパン内稲垣 ☎046(251)4240 ☎046(255)3370へ

第5回市民俳句大会
【作品募集】便せんに雑詠3句（夏季、秋季）と住所、氏名、電話番号を明記し、郵便小為替500円を同封の上、9月20日（必着）までに〒228-0003 市内ひばりが丘5-804-6 谷口鉾市あて郵送

【俳句大会】 とき 9月29日午後1時～4時
ところ 北地区文化センター
対象 作品提出者 選 相互選 賞 30位まで入賞
問い合わせ先＝☎046(251)6751（野島）

行政書士街頭無料相談会
とき 9月15日午前10時～午後4時
ところ 市役所構内ふれあい広場 内容 遺言、相続、各種許認可、契約書、内容証明、交通事故、外国人在留資格などに関する相談
問い合わせ先＝県行政書士会海老名支部 ☎042(743)6852

パソコン要約筆記ボランティア養成講習会
とき 10月～平成15年3月の第1・第3土曜日午前9時30分～正午
ところ かながわ県民センター（横浜駅西口から徒歩5分）
対象 パソコンに興味がありボランティア活動に関心のある方、ノートパソコンを持参できる方、ワープロができる方
参加費 10000円
申込方法 9月15日までに電話☎045(742)0348（川井）またはファクス☎046(254)9524（戸田）か電子メールskseagull@pep.ne.jpで氏名、住所、性別、年代を連絡

9月の相談日

相談はいずれも無料です

区 分	と き		と こ ろ
法 律	10・11・18・24日	毎月第2・第4火曜日午後6時30分～9時と第2・第3水曜日午後1時30分～4時30分 予約制（電話可）。2日午前8時30分から今月分を受け付け	3階相談室 法律相談と行政書士相談は、いずれも定員になり次第、締め切ります。
法 務 （人権・戸籍・登記）	10日	毎月第2火曜日 午前9時～正午	
行 政	19日	毎月第3木曜日 午前9時～正午	
消 費 生 活	毎週月曜・火曜・木曜・金曜日 午前9時30分～正午と午後1時～3時30分		
行 政 書 士 （相続・遺言）	17日	毎月第3火曜日 午後1時30分～4時30分 予約制（電話可）。2日午前8時30分から今月分を受け付け	
			担当 市民生活課 ☎046(252)8158・8218
駐留軍 離職者	19日	毎月第3木曜日 午前10時～午後3時	ふれあい会館2階 担当 産業課 ☎046(252)7604
高齢者職業	19日	毎月第3木曜日 午前9時～午後3時	4階第1会議室
福 祉 サービス	毎週土曜・日曜日 午前9時～正午 担当 高齢対策課 ☎046(252)7127		総合福祉センター2階
子育て相談 ホットライン	毎週火曜・木曜日 午前9時～11時30分と午後1時～3時30分		☎046(255)0500 （電話相談）
婦 人	20日	毎月第3金曜日 午前10時～午後3時	1階児童課内 担当 児童課 ☎046(252)7201
母 子 生 活	毎週月曜～金曜日 午前9時～午後3時		
青少年	毎週月曜～金曜日 午前9時～午後4時 担当 青少年相談室 ☎046(256)0907		青少年センター内 青少年相談室
教 育	毎週月曜～金曜日 午前10時～午後4時 担当 教育研究所 ☎046(259)2164		青少年センター内 教育研究所
結 婚	7・14・21・28日	毎月第1～第4土曜日 午前9時～午後3時 担当 市社会福祉協議会 ☎046(266)1294	総合福祉センター

